

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル議会が休会中で国内材料に伴うイベントリスクが後退している中、米国サイドでは今週FOMCの開催を控えていることから先週のドル売りポジションの調整が優勢となり、3. 14台半ばまでレアル安が進行した。ブラジル中銀は8月1日に期日を迎える通貨スワップのロールオーバーを継続(8300枚=4. 2億ドル相当、中銀のドル売りポジション)しており、このペースが今週維持されれば全ての残高がロールされることになる。また、ブラジル中銀も今週COPOMの開催を控えているが(25-26日)、足許でインフレ率が急速に鈍化していることに加えて、ペトロプラスがガソリンとディーゼルの小売価格をそれぞれ1. 8%、3%引き下げたことから(本日25日から有効。同社は6月30日に燃料価格を日次を含めていつでも変更できる制度へ変更している。なお、同社は7月1日にもそれぞれ5. 9%、4. 8%の引き下げを実施している)、100bpsの追加利下げが実施されるとマーケットは予想している。仮に市場予想通りの利下げが実施された場合、政策金利Selicは9. 25%と、2013年10月以来となる1桁台へ低下すると共に、同年8月以来の低水準を記録することになる(史上最低水準は7. 25%)。

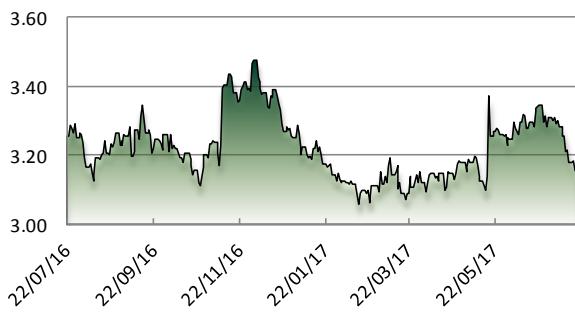
ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、今年のインフレ率(IPCA)見通しは前週の3. 29%から3. 33%へ僅かながら上昇する一方、政策金利Selicの見通しは8%で維持された(2018年も同水準)。レアル相場見通しも変わらずの3. 30となっている。

■ マーケットデータ

Indicator	Unit	7月21日	7月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3.1434	3.1469	0.11%	-5.86%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.37	35.31	-0.17%	6.07%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6661	3.6648	-0.04%	-2.06%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	111.13	111.10	-0.03%	-0.16%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	129.61	129.35	-0.20%	3.90%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,684	65,100	0.64%	6.57%	69,488	59,371	
CDS Brazil 5yrs	bps	211.20	213.45	1.07%	-11.28%	281.62	195.45	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.05	10.05	0.00%	-6.07%	11.77	9.91	
DI Future Jan18 (金利先物)	%	8.54	8.52	-0.18%	-5.54%	11.51	8.49	
3 Months US Dollar Libor	%	1.3144	1.3144	0.00%	1.66%	1.3144	0.9987	
CRB Index (国際商品指数)	Index	176.66	176.23	-0.24%	5.06%	196.36	166.48	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

